

平成14年民間防火組織実態調査 (平成14年5月1日現在) 広げよう防火の輪

平成14年5月1日現在の幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び婦人防火クラブの調査結果がまとめ、これらのクラブ数の総計は、35,239団体で、クラブ員数3,989,067人となっています。前年度と比較するとクラブ数で65団体の減、クラブ員数では20,284人(0.51%)の減少となり、最近の10年間では3年続きで減少となりました。

民間防火組織の活動の重要性に鑑み、今後さらにクラブの拡大と組織の充実を図っていくことは大切なことであり、消防関係機関と防火クラブが一体となって、地域の防火・防災に活躍していくことが期待されます。

幼年消防クラブは、関係者の懸命の努力の結果、前年に比べクラブ数は96団体(0.67%)、クラブ員数は21,005人(1.76%)増加し、14,480団体、1,213,460人となり、少年消防クラブと婦人防火クラブが減少している中、幼年消防だけが増加しています。

※クラブ総数・クラブ員総数等の状況

平成 13 年 5 月 (A)	平成 14 年 5 月 (B)	増減数 (B) - (A) (C)	増加率 (C) / (A) × 100 (D)
35,304 クラブ 4,009,351 人	35,239 クラブ 3,989,067 人	△65 クラブ △20,284 人	△0.18% △0.51%

○幼年消防クラブ総数等の状況

平成 13 年 5 月 (A)	平成 14 年 5 月 (B)	増減数 (B) - (A) (C)	増加率 (C) / (A) × 100 (D)
14,384 クラブ 1,192,455 人	14,480 クラブ 1,213,460 人	96 クラブ 21,005 人	0.67% 1.76%

○少年消防クラブ総数等の状況

平成 13 年 5 月 (A)	平成 14 年 5 月 (B)	増減数 (B) - (A) (C)	増加率 (C) / (A) × 100 (D)
6,108 クラブ 479,532 人	6,042 クラブ 470,860 人	△66 クラブ △8,672 人	△1.08% △1.81%

○婦人防火クラブ総数等の状況

平成 13 年 5 月 (A)	平成 14 年 5 月 (B)	増減数 (B) - (A) (C)	増加率 (C) / (A) × 100 (D)
14,812 クラブ 2,337,364 人	14,717 クラブ 2,304,747 人	95 クラブ △32,617 人	△0.64% △1.40%

目次

[「自治体消防 5 5 周年記念事業」の基本構想が決定](#)

[2 幼・少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の実態調査の状況](#)

[3 道府県婦人防火クラブ連絡協議会会長だより](#)

[4 地方からの便り](#)

[5 あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)

[6 婦人消防隊員等福祉共済](#)

[7 日本防火協会からのお知らせ](#)